



広報

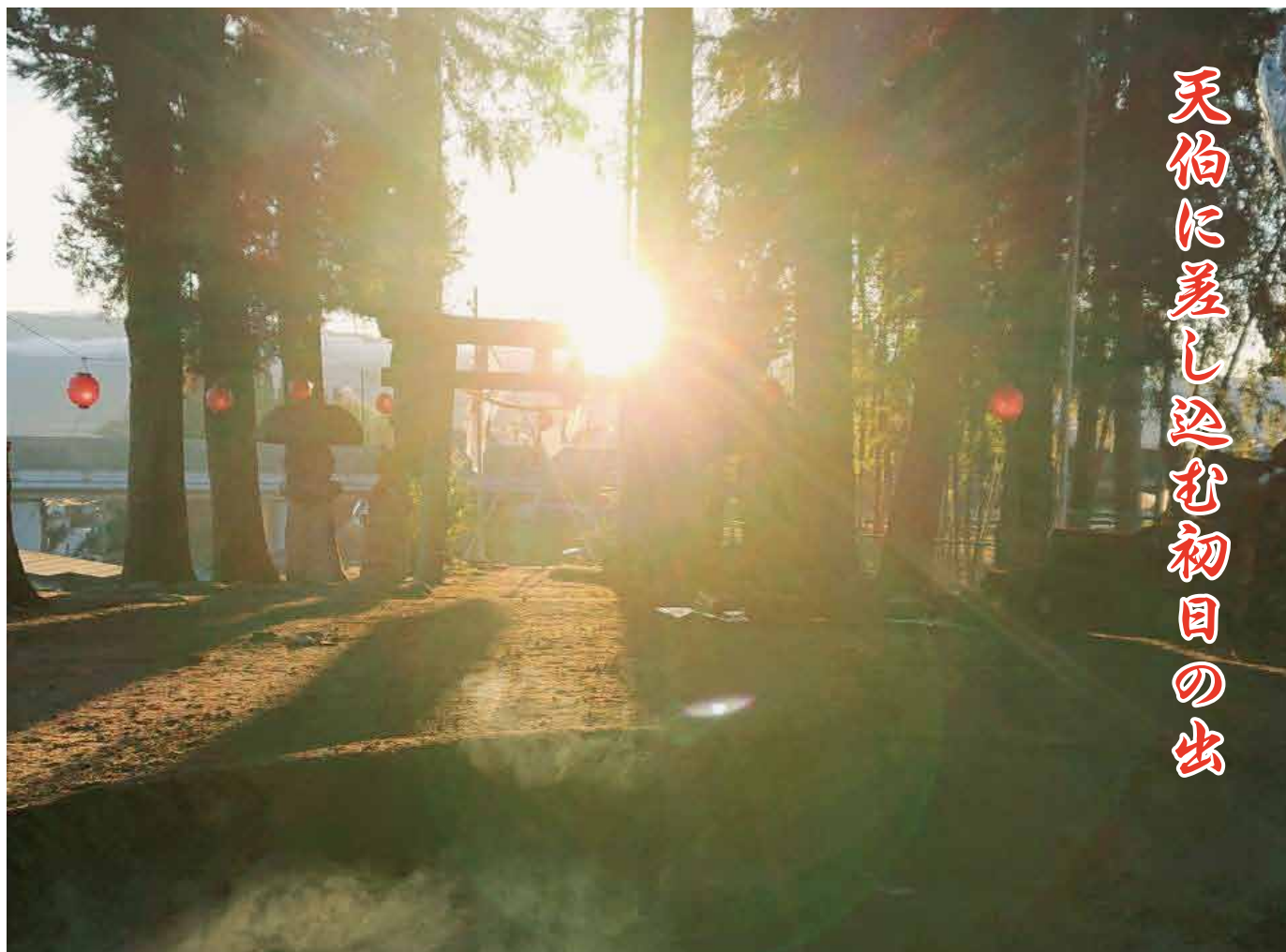
いきりいし

令和6年3月27日

第40号

発行 切石区自治会  
編集 広報委員会  
印刷 ヨシザワ印刷株

令和5年9月30日現在 切石区の人口 2,243人 (男性 1,095人 女性 1,148人) 組合加入 628戸 (世帯数 931戸)



天伯に差し込む初日の出

令和5年度の締めくくりを迎えて

区長 前澤 清隆

は何処の地域でも問題として

区民の皆様には二年間大変お世話になりました。新年度は総会後の新役員体制で活動しますが、区民の皆様には自治会活動に更なるご協力をお願い申し上げます。各事業部はコロナの影響で制限の中で活動をして参りましたがその制限も活動しやすい状況となりました。重点課題に触れますが、前年度の内容を少し充実させた内容であります。

一つ目は、「防災対策を充実させ、更なる強化を図る」であります。

新年早々に能登地方で多数の死者と甚大な被害を受けたという地震が発生しました。この災害から自主防災について更なる見直しを判断し、防災備品の拡充を図る必要を感じました。更には区民の皆様等が参画しやすい防災訓練を計画して開催したいと感じた次第です。二つ目は、「組合未加入者対策を図る」であります。未加入者が増加すると震災が発生した場合に誰も何もしてくれない事に繋がります。この事

あり、自治会の在り方について考えなくてはならない大切な問題であります。区民の皆様が一人でも多く参画される事が重要です。どうかお隣同士が声を掛け合い組合や自治会に参画され自治会の活動が継続して行けるように、ご理解を頂戴したいと思っております。

三つ目は、「リニア中央新幹線松川工区の安全対策と妙琴線拡幅に向けた工事の促進を図る」であります。リニア対策委員会を通じて重点的に安全対策の充実を図り無事故で進められる事を期待しています。更に妙琴線拡幅の促進活動をして参ります。拡幅できる所を早期に拡幅し市民が納得するように進めて頂きたいと今後に期待しています。

以上、申し上げて参りましたが自治会活動は区民の皆様方からの協力が不可欠であります。どうか「絶大なるご支援を頂戴したい」とお願い申し上げます。令和5年度の締めくくりの挨拶とさせていただきます。

# 令和5年度 活動報告

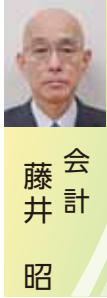
一年間  
お世話になりました



副区長  
村澤英彦

二年間副区長として皆さんにお世話になりました。以前にも同役を経験しましたが、役員の顔ぶれも変わり、皆さんそれぞれ責任感の強い方々ばかりだと感じました。振り返ってみるといろいろなことがありましたが、大変充実した二年間で楽しい日々を過ごすことができました。

## 会計一年振り返り



会計  
藤井 昭

一年間大変お世話になりました。また、区費、事業所等賛助区費納入に関しましてご理解ご協力で誠に有難うございました。

残念ながら入区の世帯数が減少し、さらに物価上昇に伴い区財政も厳しい状態でありましたが、限られた中予定していた行事は実施され、出納事務が滞りなくできたことに感謝いたします。

## 令和5年度の 活動報告



総務  
嶋村 浩

昨年度より自治会業務のデジタル化を進め、役員間の情報交換の円滑化を進めています。今年度は、その基盤となる切石会館への光回線・無線LANの導入を行いました。また、他地区に先駆けて鼎ホームページを積極的に活用し、区民の皆様への迅速な情報提供を進めています。ぜひ鼎ホームページをご覧ください。

## 反省は肥やし

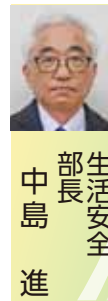


公民館  
文化部長  
澤柳厚司

就任4年目の年にコロナも5類となり、すべての行事が順調に動き出し

ました。準備しては中止をくりかえしていた行事が全て開催され、「切石文化祭&秋まつり」では多くの集客とマスクのない笑顔が見られました。一つ一つ行事をこなすのが精いっぱい今の今期でしたが、反省を来年度への肥やしにして、更に良い実りを新期切石公民館へ期待します。

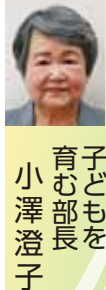
## 一年間の 総括をします



生活安全  
部長  
中島 進

生活安全部は二つの役割を担っています。一つ目は交通安全部です。交通事故防止を目的とした横断歩道での見守り・運転手の安全運転を啓発する人波ルート作戦等実施しました。二つ目は防火防犯部です。非常時に重要な発電機の点検・区内の犯罪防止を目的とした防犯パトロールを実施しました。

## 令和5年度の活動

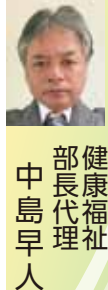


子どもを  
育む部長  
小澤澄子

子ども獅子が二日間切石全域で舞いました。

全体事業では約百人が科学実験。宿題会と日赤奉仕団の炊き出し見学と食事も。秋祭りでのロケット飛ばし競争と消防車写生大会。冬の伝統行事も引き継ぐことができました。3月の6年生を送る会で令和5年度締めくくりです。来年度が楽しい年でありますように！地域の皆様に感謝申し上げます。

## 部長代理を努めて



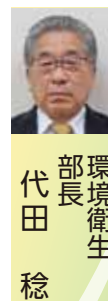
健康福祉  
部長代理  
中島 早人

本年度健康福祉部長代理をさせて頂きました。何もわからない中での任務遂行は大変でありましたが、皆様のお陰で健康福祉部の一大事業であります敬老祝賀行事を実施することができました。昨年同様80歳以上の方へ記念品を贈呈させていただきました。

できました。

見守り活動を含め部員の皆さん、民生児童委員の方々、区役員の方々のサポートに支えられた一年でありました。皆様ありがとうございました。

## 活動を振り返り



環境衛生  
部長  
代田 稔

環境衛生部の活動は、区民の皆様方の参加なくして成り立たない事業となつていきます。春と秋のごみゼロ運動、全市一斉河川等美化活動には多数の皆様に参加していただきました。

リサイクルステーション開設には部員の方、ごみ集積所責任者の方には管理をしていただき環境衛生部の事業にご協力ありがとうございました。

## 令和5年度活動報告



建設山林  
部長  
下平 克己

建設山林部の活動は次の通りです。5月区有林立木調査雨天で中止、6月市道補修作業区内14か

所を補修、7月妙琴公園下草刈り、10月同じく公園のみじ成育に影響する雑木の伐採、11月区有林三五朗立木調査と懇親会、塩カル希望班への配布などが主な作業で、区民の皆さんから情報を頂く市道水路の改修繕申請県へ5件、市へ21件の申請を行い3割位改修繕が完了しました。

## 一年間の振り返り



自主防災会  
副会長  
村澤英彦

地震・台風・豪雨による災害は、ある日突然やってくる。自分たちの地域は山に囲まれているから大丈夫と勝手に思い込まないで、「自分たちの地域は自分たちで守る」の思いで、より地域に密着した、よりわかりやすい防災訓練を実施し、切石区の防災意識の向上を目指したい。そして防災訓練も9月のみならず冬季にも実施するべきではないかと思えます。



備えあれば  
憂いなし

**防災訓練に  
参加して**

4 班班長 平澤 将樹

9月3日に切石区防災訓練に参加しました。切石会館内・外にて訓練が



実施され、会館内では室内用テント・ベッドの組立・炊き出し訓練、会館外では広報実践・大型テントの組立訓練が行われました。また、広報放送が聞こえづらい場所を確認するなど区民の安全を考慮した訓練も実施されました。

令和6年元日には北陸地方で大きな地震災害が発生しています。他の地域の事と思わず、訓練内容を災害時

に活かせるようにしたいと感じました。

**切石文化祭&  
秋まつり**

副実行委員長  
村澤 英彦

今まで「子ども夏まつり」はありましたが、今年度は秋まつりと名称を変え、子どものみならず子どもから大人まで誰もが楽しめる事業を計画しました。そして文化祭と同日に計画し、「切石文化祭&秋まつり」と称して、10月に開催しました。切石会館の室内では、



文化祭の作品を展示し、外ではキッチンカーがオープンしました。やがて屋台の準備が整い段々と区民の皆さんが増えてきました。また、消防車が展示され、実際に実物に見て触れて、消防車の絵も描いたりしました。午後からはテックレンジャーが登場し、会場は子どもさん達でいっぱいとなり、ステージ上では三味線、詩吟、トリム、カラオケと、賑やかになり、2階では子ども達の「風船ロケットを作って飛ばそう!」をやり、みんな楽しそうでした。そして最後は、お楽しみ抽選会と、多くの切石区民の皆さんが楽しめた一日でした。少ない予算や駐車場がないなど心配もありましたが、みんなで知恵を出し合い、子どもから大人まで楽しめる笑顔にあ

**子どもと共に4年間**

子どもを育む部  
部長 小澤 澄子

夏の暑さ、冬の寒さの中でも子ども達は元気に頑張って登下校しています。獅子舞では、出られないと決定した後も毎晩練習にきました。夏行事では、一年目は花火を配っただけ。二年目に地区実行委員会検討を重ね、大袋グラウンドで様々なゲームや全員で手打ち花火、煙火師による壮大な仕掛け花火による真近で見て感激。三年目

は参加者激減、ついにとんど焼きが小学生の手を離れ、コロナに振り回され続けた3年間でした。四年目に獅子舞が二日間道中舞、全体事業として「液体チツ素の実験では

花が凍ったり、ロケットがよく飛んだり楽しかった(木下煌喜さん)」。日赤奉仕団の炊き出し実演は計らずも能登半島地震で目にした光景。切石秋まつりでお祭らしい経験ができました。



厳しい4年間でしたが、子ども達に係わってくださった地区の皆様ありがとうございました。今後共見守りよろしくお願

い致します。



**切石獅子舞創成  
百周年を終えて**

切石獅子舞保存会  
会長 平澤 勝文

切石獅子舞創成百周年記念事業が盛大に挙行されました。開催に尽力頂いた関係各位に感謝申し

くお願い申し上げます。

ふれた一日でした。ありがとうございました。

記念すべき年を迎え心を新たに区民の皆様のご理解、ご協力を頂く中で保存会として人材の育成健全化を図っていきたいと思います。今後共宜しくお願



上げます。大正12年に名古熊青年会より伝授されて以来百年という長い間、区民の災害からの守護・安全・五穀豊穡を祈念し天伯神社に奉納を目的に実施されて来ましたが、現在のようになつて35年が経過しました。代々受け継がれてきた切石獅子舞の傳承継続が保存会としての使命と考えます。

# 退任後員

長きに渡り、区政にご尽力いただき  
ありがとうございました。

## 副区長



村澤英彦  
5班1組

## 公民館・教育文化部長



澤柳厚司  
4班3組

## 生活安全部長



中島進  
7班11組

## 子どもを育む部長



小澤澄子  
2班2組

## 環境衛生部長



代田稔  
3班3組

## 3班長



加藤和行  
3班2組

## 5班長



細井雄二  
5班10組

## 6班長



桐山直登  
6班8組

## 8班長



松沢伸一  
8班13組

## 健康福祉部長



岡庭保人  
8班16組

(3月にご逝去されました。  
ご冥福をお祈りいたします)

# リニア中央新幹線工事

リニア切石区対策委員会  
室長 村澤英彦

リニア対策委員会は、事業者のJR東海、発注者の鉄道運輸機構、受注者の戸田・あおみ・矢作特定建設工事共同企業体(JV)と鼎まちづくり委員会、切石区自治会役員、飯田市議会議員等で構成されており、切石区では委員会を毎月重ね、今年の3月には68回目を迎えます。

中央アルプストンネル松川工区(延長4867m)では、名古屋方面(西向き)に掘削を進めており、3月中に掘削延長は1000mに達する見込みです。また、トンネル底面の路盤コンクリート

の施工も進めています。工事用車輛(ダンプ)は、1日最大片道240台と予定され、運行しています。今後も現場工事の安全、そして切石区を通る工事用車輛(ダンプ)の安全運転、運行数の遵守を見守っていきます。



中央アルプストンネル工事

路盤コンクリート



駐機場



# 切石区自治会日誌

5年7月～6年1月

- 7.2 全市一斉水辺等美化活動
- 7.18 中央アルプストンネル 松川工区現地視察
- 9.3 飯田市地震総合防災訓練
- 9.10 鼎縦断駅伝
- 9.15 秋季非常招集訓練
- 9.17 敬老の日記念品配布
- 9.30 天伯八幡神社秋季祭典宵祭
- 10.1 天伯八幡神社秋季祭典本祭
- 10.8 区有林管理作業
- 10.22 切石文化祭&秋まつり組長会
- 10.26 秋のみせ口運動
- 11.12 区有林管理作業
- 11.12 切石獅子舞百年記念式典
- 11.23 天伯八幡神社大祓祭
- 11.30 天伯八幡神社元旦祭
- 1.11 天伯八幡神社元旦祭
- 1.21 切石ポッチャ大会

## 編集後記

日頃より広報きりいしをお読み頂きありがとうございます。また、原稿依頼にも快くお引き受けいただいた方々感謝いたします。

今年度はコロナも5類となり、たくさんの方が企画され、無事に開催することができ、忙しくもありましたが楽しい年でした。たくさんの方々が気軽に地域活動に参加できる平穏な日常に感謝。  
(広報委員 桐山直登)